

「Mirrored Body」利用規約

「Mirrored Body」利用規約（以下「本規約」といいます。）には、本サービスの提供条件及び当社とユーザーとの間の権利義務関係が定められています。本サービスの利用に際しては、本規約の全文をお読みいただいた上で、本規約に同意いただく必要があります。

第1条（適用）

1. 本規約は、本サービスの提供条件及び当社とユーザーとの間の権利義務関係を定めることを目的とし、当社とユーザーとの間の本サービスの利用に関わる一切の関係に適用されます。
2. 当社が当社ウェブサイト又は当社アプリ内に掲載する本サービスの利用に関するルールは、本規約の一部を構成します。
3. 本規約の内容と前項のルールその他の本規約外における本サービスに関する説明等が異なる場合は、本規約の規定が優先して適用されます。

第2条（定義）

本規約において使用する以下の用語は、それぞれ以下に定める内容を意味します。

- (1) 「当社」とは、株式会社サステナブルパビリオン 2025 を意味します。
- (2) 「当社ウェブサイト」とは、当社が運営するウェブサイト「<https://sp-2025.com/>」（理由の如何を問わず、当該ウェブサイトのドメイン又は内容が変更された場合は、当該変更後のウェブサイトを含みます。）を意味します。
- (3) 「当社アプリ」とは、当社が運営する本サービスに関するアプリを意味します。
- (4) 「本サービス」とは、当社の提供するデジタルアバターを通じたデジタル体験に関するサービスを意味します。
- (5) 「有料サービス」とは、本サービスのうち、ユーザーが一定の対価を支払うことで利用することができるサービスを意味します。
- (6) 「サービス利用契約」とは、本規約を契約条件として当社とユーザーの間で締結される、本サービスの利用に関する契約を意味します。
- (7) 「ユーザー」とは、第3条（アカウントの作成）に基づき本サービスのアカウントを作成した個人又は法人を意味します。
- (8) 「Mirrored Body」とは、ユーザーの顔画像データ又は身体 3D データを用いて作成されるデジタルアバターを意味します。
- (9) 「プロフィールデータ」とは、ユーザーが任意にプロフィール（性別、年齢、職業その他の情報を含みますが、これらに限りません。）として本サービスに登録し、Mirrored Body に紐づけることができるデータを意味します。
- (10) 「登録データ」とは、前2号に定めるデータのほか、ユーザーが任意に本サービスに登録し、又は送信する一切のデータ（文章、画像、音声、動画その他のデータを含みますが、これらに限りません。）を意味します。
- (11) 「FACE VC 機能」とは、本サービス上で提供される機能のうち、ユーザーが Mirrored Body の作

成に用いた顔画像データとユーザー自身との同一性を証明するために行う、顔認証及び検証可能な資格証明書 (Verifiable Credentials。以下「VC」といいます。) に関する機能を意味します。なお、FACE VC 機能のうち、顔認証並びに Credential offer の発行 (VC の発行の過程で行われる技術的な処理をいいます。) 及び VC の検証に関する機能は、日本電気株式会社が提供しません。

- (12) 「対話生成等機能」とは、本サービス上で提供される機能のうち、ユーザーが Mirrored Body と対話するにあたり行われる、Mirrored Body の対話生成、音声合成その他の処理に関する機能を意味します。なお、対話生成等機能は、Deep Infra Inc. 又は Eleven Labs Inc. (以下「対話生成等事業者」といいます。) が提供します。
- (13) 「対話生成等データ」とは、対話生成等事業者が対話生成等機能を提供するにあたり生成する対話データ又は音声データ等を意味します。
- (14) 「知的財産権」とは、著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他の知的財産権 (それらの権利を取得し、又はそれらの権利について登録等を出願する権利を含みます。) を意味しません。

第3条 (アカウントの作成)

- 1. 本サービスの利用希望者 (以下「利用希望者」といいます。) は、本規約を遵守することに同意し、かつ当社所定の情報 (以下「アカウント情報」といいます。) を当社所定の方法で当社に提供することにより、アカウントの作成を申請することができます。
- 2. 当社は、当社の基準に従い前項に基づく申請の可否を判断し、当社が認める場合は、その旨を利用希望者に通知します。アカウントの作成は、本項の通知をもって完了します。
- 3. 前項に定めるアカウント作成の完了時に、サービス利用契約が当社とユーザーの間に成立し、ユーザーは本サービスを本規約に従い利用できるようになります。
- 4. 当社は、利用希望者が、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、アカウント作成及び再作成を拒否することがあり、またその理由について一切開示義務を負いません。
 - (1) アカウント情報の全部又は一部につき虚偽、誤記又は記載漏れがあった場合
 - (2) 未成年者、成年被後見人、被保佐人又は被補助人のいずれかであり、法定代理人 (親又は親権者等を含みます。以下同じ。)、後見人、保佐人又は補助人の同意等を得ていなかった場合
 - (3) 法定代理人の同意等の有無にかかわらず、未成年者が 12 歳未満の場合
 - (4) 反社会的勢力等 (暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者を意味します。以下同じ。) である、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営もしくは経営に協力もしくは関与する等、反社会的勢力等との何らかの交流もしくは関与を行っている当社が判断した場合
 - (5) 過去当社との契約に違反した者又はその関係者であると当社が判断した場合
 - (6) 第 14 条 (アカウントの抹消等) に定める措置を受けたことがある場合
 - (7) その他アカウント作成が適当でないと当社が判断した場合

第4条（アカウント情報の変更）

ユーザーは、アカウント情報に変更があった場合、当社所定の方法により当該情報を遅滞なく当社に通知するものとします。

第5条（ユーザーID及びパスワードの管理）

1. ユーザーは、自己の責任において、本サービスのユーザーID及びパスワードを適切に管理及び保管するものとし、これを第三者に利用させ、又は貸与、譲渡、名義変更、売買等してはなりません。
2. 当社は、故意又は重過失のない限り、ユーザーの管理不十分もしくは使用上の過誤又は第三者の使用等によって生じた損害について、第17条（保証の否認及び免責）第2項に定める範囲を超えて責任を負いません。

第6条（Mirrored Bodyの作成）

1. ユーザーは、ユーザー自身の顔画像データ又は身体3Dデータを用いてMirrored Bodyを作成することができます。
2. Mirrored Bodyに用いる顔画像データ又は身体3Dデータは、ユーザーが自己の責任の下に用意するものとし、当社は、故意又は重過失のない限り、第三者の権利（著作権、肖像権又はパブリシティ権を含みますが、これらに限りません。）の侵害について、第17条（保証の否認及び免責）第2項に定める範囲を超えて責任を負いません。

第7条（プロフィールデータの登録）

1. ユーザーは、プロフィールデータとして、ユーザー名、性別、言語その他当社指定の情報を当社所定の方法で登録し、またそれらをMirrored Bodyに紐づけることができます。
2. ユーザーは、第8条（FACE VC機能の利用及び顔認証データ等の管理）第1項に基づく同一性の証明を行った場合、自らの裁量により、プロフィールデータを他のユーザーに公開することができます。ただし、一定のデータについては、別途当社が定める要件を満たした場合に限りです。
3. 前項に定める公開は、ユーザーが自己の責任の下に行うものとし、当社は、故意又は重過失のない限り、公開により生じた損害（公開に起因する個人情報の漏洩を含みますが、これに限りません。）について、第17条（保証の否認及び免責）第2項に定める範囲を超えて責任を負いません。

第8条（FACE VC機能の利用及び顔認証データ等の管理）

1. ユーザーは、FACE VC機能を利用して、Mirrored Bodyの作成に用いた顔画像データとユーザー自身との同一性を証明することができます。
2. 前項に基づく同一性の証明は、ユーザーから提供されたデータに基づくサービスであり、FACE VC機能を利用したユーザーの実在性又は当人性を保証するものではありません。当社は、故意又は重過失のない限り、成りすましその他第三者の利用等により生じた損害について、第17条（保証の否認及び免責）第2項に定める範囲を超えて責任を負いません。
3. FACE VC機能を通じて生成される顔認証に関するデータは、ユーザーの端末内のセキュア領域にのみ保存されます。また、VCの発行はユーザーの端末で行われ、VC自体はユーザーの端末内の暗号化され

た専用領域に保存されます。

4. 前項に基づきユーザーの端末内に保存されるデータ（以下「顔認証データ等」といいます。）は、ユーザーが自己の責任の下に管理するものとし、当社又は日本電気株式会社は、故意又は重過失のない限り、ユーザーの管理不十分もしくは使用上の過誤又は第三者の使用等により生じた損害について、第17条（保証の否認及び免責）第2項に定める範囲を超えて責任を負いません。
5. 当社又は日本電気株式会社は、ユーザーの顔認証にあたり、顔認証データ等を使用することがあります。ただし、認証処理の完了後、速やかに使用したデータを削除します。

第9条（対話生成等機能の利用）

1. ユーザーは、対話生成等機能を利用して、対話生成、音声合成その他の処理が施された Mirrored Body と対話することができます。
2. ユーザーは、対話生成等事業者が定める、規約その他のルール の範囲内に限り、対話生成等データを利用することができます。
3. 当社は、故意又は重過失のない限り、対話生成等データの利用等により生じた損害について、第17条（保証の否認及び免責）第2項に定める範囲を超えて責任を負いません。

第10条（有料サービス）

1. 有料サービスの詳細は、当社ウェブサイト又は当社アプリ内に掲載する資料に記載のとおりとします。
2. ユーザーは、有料サービスを利用する場合、別途当社が定める利用料金を当社指定の支払方法により当社に支払うものとします。

第11条（禁止事項）

ユーザーは、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為又は該当すると当社が判断する行為をしてはなりません。

- (1) 法令に違反する行為又は犯罪行為に関連する行為
- (2) 当社、他のユーザーその他の第三者に対する詐欺又は脅迫行為
- (3) 公序良俗に反する行為
- (4) 当社、他のユーザーその他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉その他の権利又は利益を侵害する行為
- (5) 本サービスを通じて、以下に該当し、又は該当すると当社が判断する情報を当社又は他のユーザーに送信する行為
 - ア 過度に暴力的又は残虐な表現を含む情報
 - イ コンピューター・ウィルスその他の有害なコンピューター・プログラムを含む情報
 - ウ 当社、他のユーザー又はその他の第三者の名誉又は信用を毀損する表現を含む情報
 - エ 過度にわいせつな表現を含む情報
 - オ 差別を助長する表現を含む情報
 - カ 自殺、自傷行為を助長する表現を含む情報

- キ 薬物の不適切な利用を助長する表現を含む情報
 - ク 反社会的な表現を含む情報
 - ケ チェーンメール等の第三者への情報の拡散を求める情報
 - コ 他人に不快感を与える表現を含む情報
 - サ 連絡先（メールアドレス又は電話番号を含みますが、これらに限りません。）に関する情報
- (6) 本サービスのネットワーク又はシステム等に過度な負荷をかける行為
 - (7) 当社が提供するソフトウェアその他のシステムに対するリバースエンジニアリングその他の解析行為
 - (8) 本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
 - (9) 当社のネットワーク又はシステム等への不正アクセス
 - (10) 第三者に成りすます行為
 - (11) 他のユーザーの ID 又はパスワードを利用する行為
 - (12) 当社が事前に許諾しない本サービス上での宣伝、広告、勧誘又は営業行為
 - (13) 当社、他のユーザーその他の第三者に不利益、損害又は不快感を与える行為
 - (14) 当社ウェブサイト又は当社アプリ内に掲載する本サービスの利用に関するルールに抵触する行為
 - (15) 反社会的勢力等への利益供与
 - (16) 面識のない異性との出会いを目的とした行為
 - (17) 第 18 条（秘密保持）にかかわらず、当社がユーザーに対して秘密に取扱うことを求めて開示した非公知の情報を第三者に開示し、又は漏洩する行為
 - (18) 前各号の行為を直接もしくは間接に惹起し、又は容易にする行為
 - (19) 前各号の行為を試みる行為
 - (20) その他当社が不適切と判断する行為

第 12 条（本サービスの停止等）

当社は、以下のいずれかに該当する場合、ユーザーに事前に通知することなく、本サービスの全部又は一部の提供を停止又は中断することができます。

- (1) 本サービスにかかるコンピューター・システムの点検又は保守作業を行う場合
- (2) コンピューター、通信回線等の障害、誤操作、過度なアクセスの集中、不正アクセス、ハッキング等により本サービスの運営ができなくなった場合
- (3) 地震、落雷、火災、風水害、停電、天災地変などの不可抗力により本サービスの運営ができなくなった場合
- (4) その他当社が停止又は中断を必要と判断した場合

第 13 条（権利帰属）

- 1. 当社ウェブサイト及び当社アプリ並びに本サービスに関する知的財産権は、全て当社又は当社にライセンスを許諾している者に帰属しており、本規約に基づく本サービスの利用許諾は、当社ウェブサイトもしくは当社アプリ又は本サービスに関する、当社又は当社にライセンスを許諾している者の知的財産権の使用許諾を意味するものではありません。

2. ユーザーは、登録データについて、自らが登録又は送信することについての適法な権利を有していること、及び登録データが第三者の権利を侵害していないことについて、当社に対し、表明し、保証するものとします。
3. ユーザーは、登録データに関する知的財産権、肖像権及びパブリシティ権等について、当社に対し、世界的、非独占的、無償、サブライセンス可能かつ譲渡可能な使用、複製、配布、派生著作物の作成、表示及び実行（その他当社が本サービスを提供するにあたり必要な行為を含みます。）に関するライセンスを付与するものとします。また、他のユーザーに対しても、登録データを使用、複製及び配布し、また派生著作物を作成、表示及び実行することについて、非独占的なライセンスを付与するものとします。
4. ユーザーは、当社及び当社から権利を承継し、又は権利を許諾された者に対し、著作者人格権を行使しないことに同意するものとします。

第14条（アカウントの抹消等）

1. 当社は、ユーザーが、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、事前に通知又は催告することなく、登録データを削除もしくは非表示にし、当該ユーザーについて本サービスの利用を一時的に停止し、当該ユーザーのアカウントを抹消し、又はユーザーとのサービス利用契約を終了することができます。
 - (1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合
 - (2) アカウント情報に虚偽の事実があることが判明した場合
 - (3) 支払停止もしくは支払不能となり、又は破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始もしくはこれらに類する手続の開始の申立てがあった場合
 - (4) 本サービスの利用が6ヶ月以上ない場合
 - (5) 当社からの問い合わせその他の連絡に対する応答が30日間以上ない場合
 - (6) 第3条（アカウントの作成）第4項各号に該当する場合
 - (7) その他当社が本サービスの利用又はユーザーのアカウントの継続を適当でないと判断した場合
2. 前項各号のいずれかの事由に該当した場合、ユーザーは、当社に対して負う一切の債務について当然に期限の利益を失い、直ちに当社に対して全ての債務の支払を行わなければなりません。

第15条（退会）

1. ユーザーは、当社所定の手続きにより、本サービスから退会し、また自身のアカウントを抹消することができます。
2. 退会時に当社に対して負う債務がある場合、ユーザーは、当社に対して負う一切の債務について当然に期限の利益を失い、直ちに当社に対して全ての債務の支払を行わなければなりません。
3. 退会後の個人情報の取扱いについては、第19条（個人情報の取扱い）の規定に従うものとします。

第16条（本サービスの内容の変更及び終了）

1. 当社は、当社の都合により、本サービスの内容を変更し、又は提供を終了することができます。

2. 当社は、本サービスの提供を終了する場合、ユーザーに事前に通知します。

第 17 条（保証の否認及び免責）

1. 当社は、本サービスがユーザーの特定の目的に適合すること、ユーザーの期待する機能・商品的価値・正確性・有用性を有すること、ユーザーによる本サービスの利用がユーザーに適用のある法令又は業界団体の内部規則等に適合すること、本サービスが継続的に利用できること、及び不具合が生じないことについて、明示又は黙示を問わず何ら保証するものではありません。
2. 当社は、故意又は重過失のない限り、本サービスに関してユーザーが被った損害について、ユーザーが過去 12 ヶ月間に当社に支払った対価の金額を超えて賠償する責任を負わず、また付随的損害、間接損害、特別損害及び逸失利益にかかる損害について、賠償する責任を負いません。
3. 本サービス又は当社ウェブサイトもしくは当社アプリに関連してユーザーと他のユーザー又は第三者との間において生じた取引、連絡、紛争等については、ユーザーが自己の責任により解決するものとしします。

第 18 条（秘密保持）

ユーザーは、本サービスに関連して当社がユーザーに対して秘密に取扱うことを求めて開示した非公知の情報について、当社の事前の書面による承諾がある場合を除き、秘密として取り扱うものとしします。

第 19 条（個人情報の取扱い）

当社は、個人情報の取扱いについて、当社プライバシーポリシー (<https://sp-2025.com/pdf/mirrored-body/privacy-policy-of-app-ja.pdf>) を定めるものとし、ユーザーは、当社が当該プライバシーポリシーに従い個人情報を取扱うことについて同意するものとしします。

第 20 条（本規約等の変更）

1. 当社は、当社が必要と認めた場合、本規約を変更できます。
2. 当社は、本規約を変更する場合、変更後の本規約の施行時期及び内容を当社ウェブサイト又は当社アプリ上での掲示その他の適切な方法により周知し、又はユーザーに通知します。ただし、法令上ユーザーの同意が必要となる内容の変更の場合は、当社所定の方法でユーザーの同意を得るものとしします。

第 21 条（連絡及び通知）

1. 本サービスに関する問い合わせその他ユーザーから当社に対する連絡又は通知、及び本規約の変更に関する通知その他当社からユーザーに対する連絡又は通知は、当社所定の方法で行うものとしします。
2. 当社がユーザー情報に含まれるメールアドレスその他の連絡先に連絡又は通知を行った場合、ユーザーは、当該連絡又は通知を受領したものとみなされます。

第 22 条（サービス利用契約上の地位の譲渡等）

1. ユーザーは、当社の書面による事前の承諾なく、サービス利用契約上の地位又は本規約に基づく権利もしくは義務について、第三者に対し、譲渡、担保設定その他の処分をしてはなりません。
2. 当社は、本サービスにかかる事業を他社に譲渡した場合、当該事業譲渡に伴い、サービス利用契約上の地位、本規約に基づく権利及び義務並びにユーザー情報その他の顧客情報を当該事業譲渡の譲受人に譲渡することができ、ユーザーは、かかる譲渡について、本項において予め同意したものとします。なお、本項に定める事業譲渡には、通常の事業譲渡のみならず、会社分割その他事業が移転するあらゆる場合が含まれます。

第 23 条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項又はその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効又は執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定及び一部が無効又は執行不能と判断された規定の残りの部分は、なお継続して完全に効力を有するものとします。

第 24 条（準拠法及び管轄裁判所）

1. 本規約及びサービス利用契約の準拠法は日本法とします。
2. 本規約もしくはサービス利用契約に起因し、又は関連する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

【2025 年 3 月 31 日制定】